

2、令和4年度全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会開催要領

第1 趣 旨

農業大学校等では、将来の農林業を担う人材の育成を目的とし、農林業経営の改善や農山村生活の向上に関する技術や知識を習得させるために農林業経営実践学習（以下「プロジェクト学習」という。）を軸とした多様な実践教育を行っている。

全国の農業大学校等の学生が一堂に会し、プロジェクト学習等日頃の学習成果の発表を通じて相互に研鑽を行い、農業大学校等における教育活動の充実・進展を図るとともに、農業大学校等の取り組みを広く知らしめるもの。

第2 主 催 全 国 農 業 大 学 校 協 議 会

第3 後 援 農 林 水 産 省
農業大学校同窓会全国連盟、公益社団法人大日本農会、
一般社団法人全国農業改良普及支援協会、ヤンマーアグリ株式会社、
アスタライフサイエンス株式会社、株式会社日本農業新聞

第4 開催期日 令和5年2月7日（火）～8日（水）

第5 開催場所 滝野川会館（東京都北区西ヶ原1-23-3）

第6 参加校及び参加者数

全国農業大学校協議会に加盟している農業大学校等の学生及び指導職員とし、参加者総数110名程度とする。

第7 内 容

1. 全国発表会

5ブロック（東日本、関東、東海・近畿、中国・四国、九州・沖縄）の代表によるプロジェクト発表及び意見発表。

(1) プロジェクト発表

① 発表内容

農林業経営や技術の改善及び農山村生活の向上に関することとし、学生が取り組んだプロジェクト学習の「取組プロセスと成果、今後の展開等」とする。

② 発表者

各ブロックのプロジェクト発表会において選出された者（個人、グループ）とする。発表は養成課程、研究課程別に行い、各ブロックから養成課程は3名、研究課程は1名とする。

③ 発表方法・時間

イ. 生産物等は持ち込まない。

ロ. 発表は、会場に設置してあるAV装置とMicrosoft Office Power Point2019以降を使用し、画面比率4：3で行う。

[ここに入力]

- ハ. 発表者又は発表補助者が AV 装置の操作を行う。
- ニ. 発表時間は、各課程とも 13 分（発表 10 分、質疑 3 分）とし、発表時間を計測できるもの（ストップウォッチや時計、携帯電話等）を発表者が演壇に持ち込むことを禁止する。

④ 事前提出資料

発表要旨（別記様式 1）及び発表時に使用する電子データは令和 5 年 1 月 27 日（金）までに電子メールで事務局に提出する。メールアドレス：noudaikyo@apricot.ocn.ne.jp

⑤ 表彰

審査の結果、選出された者を次の区分により表彰する。

イ. 養成課程

最優秀賞 1 点 優秀賞 1 点 特別賞 4 点

優良賞 最優秀賞、優秀賞、特別賞受賞者を除いた発表者全員

ロ. 研究課程

最優秀賞 1 点 特別賞 3 点

(2) 意見発表

① 発表内容

大学校等の学習や家業の農林業経営、地域の農山村環境や新規就農等について、日頃学生が考えていることや想いとする。

② 発表者

各ブロックのプロジェクト発表会において選出された者（個人、グループ）とする。各ブロックから 2 名とし、課程や学年は問わない。

③ 発表方法と時間

発表は口演とし、発表時間は 11 分（発表 8 分、質問 3 分）とする。

④ 事前提出資料

発表要旨（別記様式 2）を令和 5 年 1 月 27 日（金）までにメールで事務局に提出する。事務局メールアドレス：noudaikyo@apricot.ocn.ne.jp

⑤ 表彰

審査の結果、選出された者に対し、次の区分により表彰する。

最優秀賞 1 点 特別賞 4 点

優良賞 最優秀賞、特別賞受賞者を除く発表者全員

(3) 意見交換会

参加学生がグループに分かれ、農業に関係したテーマに関する意見交換を通して学生相互の交流を図る。

第 8 発表会の運営

- (1) 運営は学生が主体となって行うものとし、指導職員は指導助言する。

[ここを入力]

- (2) 発表会の円滑且つ効果的な実施を図るため、全国農業大学校協議会役員校の学生、指導職員で構成する運営委員会を設置する。

第9 参加経費

(1) 参加経費

- ・昼食弁当代 1千円（消費税込み）

※注文は参加申込時に行い、会場受付時に弁当引換券と引き換えに支払う。詳細は受付で説明。なお、当日のキャンセルは不可。

第10 その他

(1) 宿泊について

宿泊は各自で手配する。

(2) その他

この要領に定めるもののほか、発表会の運営に関して必要な事項は運営委員会で協議の上実施運営する。

【参考】

「令和4年度参集人数」

- ①発表者 29人（プロジェクト（養成）：3人×5ブロック、プロジェクト（研究）：1人×4ブロック、意見発表2人×5ブロック）
- ②発表補助員 19人（プロジェクト（養成）：3人×5ブロック、プロジェクト（研究）：1人×4ブロック）
- ③引率教員(最大)29人（引率教員は1校1人。1校でプロジェクト・意見発表学生が複数人になる場合は引率教員1名）
- ④運営委員 23人（会長+役員校教員1人×11校、役員学生1人×11校）
- ⑤審査員 10人

合 計 110人（最大人数）

別記様式 1

プロジェクト発表要旨記入要領

A-4版：縦置き・横書き 1枚・字の大きさ：10ポイント（MS明朝）・1行：46字・
行数：38行

令和4年度全国農業大学校等プロジェクト発表要旨

ふりがな

農業大学校名 _____ 学科名 _____ 学年 _____ 年氏名 _____

1 課 題

2 課題設定の理由

3 実施方法

4 結 果

5 考 察

[ここに入力]

別記様式 2

意見発表要旨記入要領

A-4版：縦置き・横書き 1枚・字の大きさ：10ポイント（MS明朝）・1行：46字・
行数：38行

令和4年度全国農業大学校等意見発表要旨

ふりがな

農業大学校名 _____ 学科名 _____ 学年 _____ 年氏名 _____

1 課 題

2 意見・提言

(意見・提言等の発表要旨を主要な項目に整理し、項目別に簡潔に整理記入する。)

[ここに入力]